

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 一榮	代表者	青野 正二	法人・事業所の特徴	理念一、私たちは、笑顔と感謝と思いやりを大切にします。二、私たちは、心に寄り添うおもてなしを提供します。三、私たちは、事業を通じ地域社会に貢献いたします。行動規範 私たちは、笑顔で、明るく、元気な挨拶を励行します。私たちは、心と体にある『生きる力』で自立を支援します。私たちは、すべての事柄を、相手の立場で考え・判断します。私たちは、常に相手を尊重し、正しく誠意のある行動をします。私たちは、『報・連・相』を実行し、風通しのよい職場を作ります。
事業所名	小規模多機能 いちえい保免	管理者	古川 潤		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	11人	0人	0人	1人	6人	9人	1人	27人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	サービス評価を始める前に職員には事業所内の勉強会や研修で(状況に応じてオンラインを活用)資料を用いて実施の目的や趣旨を確認してから評価を行い、評価後には職員全体で評価の結果やプロセスを確認し改善の進め方を話し合う事でサービス評価への理解を深め、運営推進会議が文書開催の時には自己評価・事業所自己評価・地域かかわりシート・総括表について結果だけでなく、結果の説明となる資料の追加をして地域との理解を深め、地域から必要とされる事業所づくりを行う。	運営推進会議は文書開催のみとなった。 文章だけでは自己評価に対して取り組んだ職員やミーティングを行った内容が伝わりにくい結果となった。	No1、No2…分からないが多い。周知できないものか。 9人中8人がよく取り組めた、なんとか取り組めたとのこと。目標は達成できている。 職員間で情報を共有しようという姿勢が至る所で見られる。 オンライン研修やウェブ会議をとり入れて計画に取り組んでいる。 地域資源を把握したり、地域での催しへ目を向けたりできているが(6.連携・協働のテーマにあるように)包括を含めてまだまだつながりができていないと感じます。我々も反省しつつこれから連携をすすめたいです。	事業所自己評価に取り組んだ職員の意見や内容・様子を運営推進会議でお伝えし、外部の方に取り組み状況の理解を深める。
B. 事業所のしつらえ・環境	入館の制限については今後も状況を鑑みて検討・お知らせしていき、安心して来訪して頂けるよう館内の換気や消毒を徹底する。	毎月新型コロナウイルス感染症への今後の指針及びお知らせを作成した。 お知らせを館内に掲示、利用者の家族様に配布できたが、外部評価に関わる方には伝わり切れていない。 消毒や換気、アクリル板の設置等を行った。	わからないと答えた方々にもその後の情報共有をしてもらうといいと思います。(一緒に各場所を確認するなど) 確認できない。	日頃の事業所のしつらえ・環境が分かる写真や取り組んだ内容を運営推進会議で発信する。

<p>C. 事業所と地域 かかわり</p>	<p>事業所内での活動が文章だけでは伝わりにくい場合には資料に写真を添付して分かりやすくする。</p>	<p>運営推進会議の資料に事業所での行事や活動等の写真を添付した。</p>	<p>写真だけで行事の説明があるとわかりやすい。 参加をした地域の行事やイベントとはどういったものですか。コロナ禍で、地域の行事やイベントに参加することは難しいと思いますが、事業所側から地域に向けての情報発信を積極的に行っていただき、地域とのつながりを継続できる取り組みに努めていただけたらと思います。 11月12月の行事写真拝見しました。 散歩のほかガラス越しの面会と思われる写真がありました。</p>	<p>写真に活動内容の説明文を追加する事で、より地域との交流等が把握しやすい資料を作る。</p>
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み</p>	<p>マスクの着用、手指消毒などの感染予防対策を十分に留意して、閉鎖的にならないよう利用者の方と屋外への散歩やドライブで事業所外の場へ出向く。</p>	<p>感染予防としてマスクの着用や手指消毒をし、近隣に散歩やドライブができた。</p>	<p>地域の方を交じえた会議や地域の行事やイベントに利用者とともに出かけることができるといい。 4.地域にいる認知症の方の居場所づくり(チームオレンジ)が始まっています。何かいちえい保免様でお考えなどあれば是非お聞かせください。</p>	<p>利用者の方が地域と関りを持つよう、事業所外への散歩や外出する機会を増やしたり地域の行事やイベントの参加をすすめていく。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<p>運営推進会議が文書開催時には文章だけでなく写真や説明文を追加し、事業所内の活動やサービス評価・地域との意見交換を行い、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて事業所内若しくはソーシャルディスタンスが保てる会場を手配して運営推進会議を開催する。</p>	<p>事業所内で顔を合わせたの運営推進会議はできなかったが、写真の添付により、事業所での活動等は理解しやすいものとなったのではないかとと思われる。</p>	<p>残念ながら文書開催のみでした。前向きな意見や連携してのとり組みの話ができていません。次年度は是非とりくみたいですね。コロナ感染状況が落ち着きましたら、会場での運営推進会議ができるよう願っております。 地域の集いの拠点として小規模多機能事業所が重要な役割を果たすと考えます。是非、地域を引っばって行って下さい！</p>	<p>新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて事業所内での運営推進会議の開催を目指し、地域の方々との意見交換に取り組む。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>事業所職員には偏りのない訓練内容の実施を行う他、防災についての動画を訓練時に上映して防災意識を高める。</p>	<p>過去の訓練の参加状況を確認して訓練内容や役割を設定した。 訓練後には防災についてのDVDを上映した。</p>	<p>防災訓練に参加できていない方も何らかの形でフォローされていますか。 防災訓練や防火研修については参加できなかった方にも資料を回覧したり、参加者から研修等の内容を説明する等して全員が情報を共有できるように努めていただけたらと思います。 職員への周知はもちろん大切ですが、利用者や地域住民等と一緒に防災意識を高めていくことも求められますね。</p>	<p>事業所での防災訓練には地域の方をお誘いし、地域の防災訓練には職員が参加をして相互に防災に対する意識の向上や協力体制の構築を目指す。また、訓練の内容は運営推進会議内で報告をする。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年8月31日～11月12日
------------------	-----	------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	職員9名
--------------------	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	0人	1人	9人

前回の改善計画	居宅サービス計画書を基にサービスを提供しケアマネージャー・管理者に報告・連絡・相談しながら統一したサービスが出来るように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	報告・連絡・相談をしながらある程度、統一したサービスが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	7	1	1	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	7	2	0	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	0	9	0	0	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	6	3	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 声掛け・傾聴に努めた。 ご本人様がどうしたいのかというのが申し送り等でしっかりと把握できた。 本人の情報やニーズを事前に共有できている。 利用者様にも積極的に声をかけ生活パターンが把握できるように努力している。 コロナ禍で顔を合わせたミーティングが行えない分、FTを活用したり他のスタッフに聞いたりして情報共有できるようにし、統一したサービスができるようにした。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ミーティングで共有はできていない。 ご家族様とのかかわりが少なく関係まではつくれていない。 文章が唯一の方法なので情報量や伝達内容に限度がある。 家族様の希望はどうして欲しいのかという事が分かりにくい。(伝わってこない) ゆっくり話を聞いたり本人のニーズをしてあげる事はできていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 居宅サービス計画書を基にFT・アセスメントシート・フェイスシートを活用して全員が確認し共有してサービスが出来るように努める。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年8月31日～11月12日
------------------	-----	------------------

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	職員9名
------------------------	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	3人	0人	9人

前回の改善計画	ミーティング・FTでの情報共有の場で利用者の方に実践した(かかわった)事を発言・記入する。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者の方に変化がなければ訴え等、事細かくFTに記入出来てはいないが、職員間で情報共有できるようにFTを活用できてはいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	7	2	0	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	3	0	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	5	4	0	9
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	2	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>変わった事があった時やかかわった事をできるだけこまかくFTに記入したり申し送りで説明したりしている。</p> <p>利用者様の情報共有がカンファレンスやFTの活用でしっかりできた。</p> <p>利用者様のどうなっていきたいかという話は聞くようにしている。</p> <p>実践した事や利用者の方にとって可能性のある事をFTを活用して情報共有できるようにしたり、他の職員に意見やアイデアがないか呼びかけた。</p> <p>FTにて情報共有し、本人の希望になるべくそえるような対応ができています。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>当面の目標に対してのかかわりができていない。</p> <p>内容について深く考察するのに限度がある。</p> <p>今の私には利用者様にとってどうする事が一番いいのか判断がつかない。</p> <p>普段と変化なければ利用者様の訴え等、事細かくは入力できていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>受け持ちのご利用者のケアプランを確認し目標を把握して関わった内容をカンファレンス等で共有していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年8月31日～11月12日

3. 日常生活の支援

メンバー 職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	6人	1人	0人	9人

前回の改善計画	利用者の生活環境を理解する為に得た情報をミーティング・FTで共有し、事業所全体で利用者の事を把握する。
前回の改善計画に対する取組み結果	即時の対応は出来ていないが、聞き取りや日々の関わりを報告出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	6	1	2	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	7	0	0	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	6	3	0	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	7	0	0	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	5	3	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>本人の聞き取り・その時の状況に応じて食事や入浴・排泄介助を行っている。 利用者様の体調変化でおかしいなと思った時はナースに報告し情報を共有できていた。 ご本人が自分で出来そうな所はなるべく自分で行なってもらう等し自立支援をするようにしている。 FTに情報を上げたり、様子や状態等を記録し、変化を把握した。 カンファレンスやFTにて情報共有が出来ており、その情報から利用者さんに適した支援が出来ている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>状態変化に対して即時的な支援はできていない。 本人の声を聞いてもその場で流してしまうことがある。 集まったの話し合いが出来ていないので浅い話で終わってしまう。 本人の声にならない声を拾いあげられていない。 利用者様1人1人に合わせたケアはできていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>本人の声や状態変化など気になる事をFTに上げ、職員に意見を求めて、必要に応じてミーティング（FTを活用して）を行い支援につなげていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年8月31日～11月12日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	1人	4人	4人	9人

前回の改善計画	利用者の方と地域の民生委員が関わりを持ったり、地域資源を活用できるようになる場面を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍で民生委員の方や地域の方との話をする機会が少なくなってしまっているが、初詣や夏越し等、利用者の方が地域に出向いていく事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	7	2	0	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	4	4	1	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	7	2	0	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	2	5	2	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用者とは日常面で生活スタイルや人間関係で理解するように努めている。 ご家族様に定期的に連絡ができている。 利用者様の生活（暮らし方）をちゃんと把握できている。 地域資源の存在は把握している。 利用者様と関わる際には話をしっかり聞き理解しようと努力はしている。 利用者の方と民生委員の方とが直接的に関わりを持つ事はできていないかもしれないが、地域の行事を楽しむように職員が関わった。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>家族や地域との関わり・民生委員や地域資源との関わり。 介助に入らない利用者様の所へはなかなかコミュニケーションをとりにいけていない。 地域資源を活用できるように場面を作る事ができていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>コロナ禍であっても地域で開催されている催し物など地域の公民館等で確認したり、参加できるかどうか運営推進会議等で地域の方に確かめて社会とのつながりをとぎさないようにする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年8月31日～11月12日
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	0人	4人	3人	2人	9人

前回の改善計画	地域資源活用に向けて以前からとりまとめている地域資源に関する情報を基にミーティング・FTで意見を出し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源について職員間で意見交換が出来ていないが、地域資源の把握は出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	3	3	3	9
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2	6	0	1	9
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	1	7	1	0	9
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	1	6	2	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>地域資源の存在は把握している。 FTに載っている事実に基づいて他職員からアドバイスもらいながら対応している。 顔を合わせたミーティングを行なえない分、FTを活用して情報共有できるようにしたり、変化を捉えやすいように関わった事に関して記録を残した。 日々のかかわりや記録から本人の変化に気づき、ミーティング等で共有することで本人の状態やニーズに合わせた支援や柔軟な対応が出来ている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>活用する機会がとざされるのでだんだん関心がなくなっていった。 地域資源が具体的にどういうものか分からない。 本人のニーズに合わせた対応はできていない事が多い。 地域資源に関する情報を基に意見を出し合えていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>地域資源を把握、FTにて情報を共有し、利用者さんのニーズに合った地域資源を見つけて活用する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年8月31日～11月12日
------------------	-----	------------------

6. 連携・協働	メンバー	職員9名
----------	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	6人	2人	1人	9人

前回の改善計画	新型コロナウイルス等の感染症には十分感染に留意して、サービス機関他、各種機関との会議に参加し、参加できない状況の時には会議の内容に関する情報をFTを活用して情報の共有・理解・把握に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍で中々会議に参加できていないが、ウェブ会議等、参加可能な会議に参加出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	1	2	6	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	2	1	6	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	2	2	5	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	1	2	6	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 研修等はインターネットを活用して参加出来ている。 FTでもって会議の内容を共有する。 介護以外の事で登録者以外の方が訪れ、協力して行った物事がある。 医療機関・訪問看護は情報の共有はできている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 会議に参加できていない。 時間に限度があるので必需的に伝わる情報量にも限度がある。 事業所がどのような事をおこなっているのか等、学習できていない。 福祉用具・地域包括支援とは情報共有は出来ていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 他のサービス機関との会議がある事を周知する事で、会議への参加機会と会議への参加回数を増やす。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年8月31日～11月12日
7. 運営	メンバー	職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	6人	1人	1人	9人

前回の改善計画	新型コロナウイルス等の感染症には十分感染に留意して、運営推進会議への参加努力はしていき、参加者と参加できていない職員は会議後、FTを活用して会議の内容・情報の共有・意見交換を行い、会議の内容を理解・把握する。
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議は文書開催となってしまっているが、地域の方等に意見・要望を出して頂きとりまとめている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	1	3	4	1	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	5	3	0	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	3	2	4	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	4	0	5	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用者、家族、外部からの意見・苦情の運営への反映。 利用者・家族・介護者から意見や苦情にはFTにそれがあがればそれに沿って他職員と共有し関わりを同一の方法で行う。 文書開催で運営推進会議を行っている。 FTなどを利用して事業所と職員の意見など言う事が出来ている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>地域と協働した取組みを行なっていない。 細かい部分やニュアンスが伝わらない。 事業所のあり方については意見を言う立場でないと考えている。 運営に関して勉強できていない。 会議の内容をFTを活用して情報共有・意見交換できていない。 利用者・家族・介護者からの意見や苦情内容がわからない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>職員はカンファレンス等を活用し、地域の方とは運営推進会議等を通して協働して行える事がないか意見を出し合い、実行できる物事があった場合には実施を試みる。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年8月31日～11月12日
------------------	-----	------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	職員9名
-----------------	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	5人	2人	1人	9人

前回の改善計画	コロナ禍ではYouTube やオンライン研修に積極的に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	オンライン研修に参加出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	4	3	1	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	3	1	9
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	0	7	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	6	1	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>仕事で気になる事についてYouTube で参考になる動画を見ている。 研修を通して利用者様に安全なサービス提供を学ぶことができた。 リスクマネジメントに取り組み、出来る限りの事故を防げている。 オンライン研修などを利用してスキルアップを計っている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>参加しようと思っていた研修に参加できなかった。 地域連絡会に参加していない。 会議の参加はできなかった。 慣れもあるので生講義の様に集中できない。 すべてできていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>コロナ禍でははオンライン研修への参加をしていき、受講者の研修報告書を有効に使用して職員全体で研修内容を周知していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年8月31日～11月12日
------------------	-----	------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	職員9名
--------------	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	9人	0人	0人	9人

前回の改善計画	人権・プライバシーにおいて正しい知識を習得し、常に意識しながら利用者に関わるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	人権・プライバシーを意識して利用者の方と関われ、身体拘束や虐待も行われていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	3	6	0	0	9
②	虐待は行われていない	5	4	0	0	9
③	プライバシーが守られている	4	3	2	0	9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	5	1	2	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	4	2	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 文章レベルでの働きかけはFTを使用して行っている。 介護者や職員の知りえた情報はお互いに言わない。 利用者様に関わる際には言葉づかい・人権・プライバシーを意識しながら関わるようにした。 研修に参加して学習した事を実践しながら関わった。 人権・プライバシー・保護・身体拘束・虐待は行われていない。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 情報管理が甘くなっている。 深い所まではなかなか浸透しにくい。 成年後見制度の必要な利用者がどの人なのか分からない。 利用者様の状態を他のスタッフへ伝える時、他の利用者様のいる所で会話してしまっている。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者の方との関わりの中から「人権・プライバシーが守れているか?」「成年後見制度を活用した方が良いのではないか?」といった事を考えながら日々利用者の方と関わっていき、必要に応じてFTやカンファレンスで職員間で意見交換を行う。
---------------	--